



ましきな

校是：向学 誠実 開拓
与論町立那間小学校
TEL 0997-97-2278
FAX 0997-97-4950



「引き継がれている伝統 そして実りの秋」

那間小学校 校長 有留 雄一郎

10月2日の早朝、いつものごとく未だ夜が明けぬ星空を眺めながら、今日はどんなドラマが待っているのだろうとワクワクしながら学校周辺をぶらりと散策した。

天候判断を終え、6時30分前に出勤すると、もうすでに多くの職員が準備に取り掛かっている。運動会当日だけではない。2学期が始まる以前から子どもたちをどう演出するか、そして子どもたちが競技を披露するグラウンド整備や校内の花々等の環境整備、新しい放送機器の設置など入念に職員同士連携を取りながら準備を重ねてきた。これらの準備こそが大変な作業であり、そして那間小の子どもたちをHEROにする大事な土台の過程なのである。さらに熱中症対策やコロナウイルス感染症対策など細かな所にも気を配らなければならない。本校職員の素晴らしいチームワークが見られ、この一ヶ月間の頑張りにはたいへん頭が下がる。

そして今年は本当に気持ちの良い青空が広がった。心地よい爽やかな風も吹いている。子どもたちへの最大のご褒美である。そして校庭を見渡すと来賓の方々をはじめ、保護者の方々はもちろん、おじいちゃん、おばあちゃん、校区の方など多くの方々が登場されている。これもまた子どもたちへのご褒美だ。

今年は赤組「池田 音羽さん」、白組「関糸 琉衣さん」の女子二人が、昨年のかっこよかった6年生に負けじとそれぞれの団を率いた。この二人の迫力ある掛け声で運動会がスタートした。昨年の学校だより(10月号)にも書いた記憶があるが、やはり伝統は引き継がれている。那間小学校ならではの運動会。70名と他校と比較すると人数は少ないが、元気いっぱい躍動している。団長が腹の底から声を精一杯出すと、それに伴って団員が精一杯の声。下級生も精一杯の声と真剣な輝いた瞳がいっぱいである。それぞれの団が一致団結



している。下級生たちをの様子を見ると「6年生のお兄さん、お姉さんみたいになりたい。」「かっこいい!」「すごい!」そんな尊敬するまなざしが見てとれた。

演技や競技も素晴らしい。途中までの経過は驚いたことにどちらも189点。最後までハラハラドキドキ、最後まで分からない。4・5・6年生のエイサーは躍動感ある演舞と体に響き渡る太鼓の音に感動を覚える。1・2・3年生の表現運動も一人一人が笑顔いっぱい、体いっぱいキラキラ輝いている。見て下さった方々も自然と笑顔になり、会場いっぱい幸せな空間となっていくのを肌で感じる。まさに「ぼくたちは やれば できる!!」



さすが那間小学校子どもたち。エイサー指導の中山久代先生と指導を手伝ってくれた中学生、二日間にわたりグラウンド整備をしてくださった〇〇建設那間小OBの方々、子どもたちへたくさんのお拍手や応援をしてくださった保護者や地域の方々、全ての那間小学校応援団の方々のおかげで、子どもたちは大きく成長し、大きな自信を得ることができた。まさに「実りの秋」となった。

皆様の御理解と御支援に心より感謝申し上げます。今後も那間小の子どもたち一人一人が輝けるように私たち職員もこれまで以上に気持ちを引き締め、那間小学校を創り上げてまいります。あちこちリニューアルしています。古くても心地よいそんな那間小学校をよろしく願っています。

10月

- 10月 18日 ユンヌフトゥバの日
- 19日 お話を聞く会
- 30日 与論町駅伝競走大会

11月

- 11月 1日 地域が育むかごしまの教育県民週間
(~7日まで)
- 5日 家庭教育学級・学校保健委員会合同
食育

11月

- 11月 8日 与論町相撲大会 (5・6年)
- 9日 くじら号
- 12日 学習発表会
- 15日 ユンヌフトゥバの日
- 17日 小中高音楽発表会・お弁当の日
- 21日 避難訓練 (火災)
- 22日 教育相談 (~25日)

